

事務事業名		観光振興支援員事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画掲載事業		<input type="checkbox"/> 総合戦略掲載事業			
政策体系	政策名	011 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間		予算科目			
	施策名	015 豊かな地域資源を活用した観光の振興				会計	款	項	目
	基本事業名	011 観光客の誘致と観光宣伝の充実				01	07	01	04
根拠法令				<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 ↓ 26 年度～ 2 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		事務事業区分			
所属	部課名	商工港湾部 観光交流推進室				A 政策事業 B 施設整備			
	課長名	森 正				C 施設管理 D 補助金等			
	係名		電話	0192-27-3111		E 一般(A～D以外)			
	担当者	金野道程	内線	113					
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(※期間限定複数年度のみ)					
一般社団法人大船渡市観光物産協会の人的体制を充実させ、当市の観光振興につなげるため、平成26年度より7カ年の事業として、国の復興支援員制度を活用して観光振興支援員10名を委嘱し、当市の観光振興と同協会の事業運営や事業体制の充実を図っている。事業費は、同協会への委託料として支出する。 観光振興支援員は、観光施設等を活用した観光案内やHPを活用した観光情報の発信、体験観光商品を活用した誘客の推進、碓氷海岸インフォメーションセンター及びキャンプ場の管理・運営等を行っている。 令和2年度の復興支援員制度の終了に伴い、今後の観光施策の効率的・効果的な推進を図るため、令和3年度から、観光客誘致促進事業、碓氷海岸インフォメーションセンター管理運営事業、観光センター管理運営事業を委託して実施する。				総投入量(千円) 事業費 財源内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 276,488 事業費計(A) 276,488 人件費 正規職員従事人数 1 延べ業務時間 420 人件費計(B) 1,680 トータルコスト(A)+(B) 278,168					

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
観光振興支援員10名を委嘱し、観光施設等を活用した観光案内やHPを活用した観光情報の発信、体験観光商品を活用した誘客の推進、碓氷海岸インフォメーションセンター及びキャンプ場の管理・運営等を行った。		ア	観光支援員が従事する主な事業数 件
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	観光物産協会の自主事業 件
観光客誘致促進事業、碓氷海岸インフォメーションセンター管理運営事業、観光センター管理運営事業を委託して実施する。		ウ	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
観光振興支援員		名称	
		単位	
		カ	日本の人口 千人
		キ	
		ク	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
一般社団法人大船渡市観光物産協会の事務局員の一人として、観光客の誘致に向け活動する。		名称	
		単位	
		サ	大船渡市への観光入込客数 千人
		シ	市内宿泊者数 千人
		ス	観光物産協会ホームページアクセス数 万件
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
・大船渡市を訪れる。 ・魅力がPRされ、認知度が高まる。			

(2) 総事業費・指標等の推移									
		年度	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(実績)	2年度(実績)	
		単位							
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	40,418	41,487	41,777	41,777	40,367	37,806
	事業費計(A)		千円	40,418	41,487	41,777	41,777	40,367	37,806
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	60	60	60	60	60	60
		人件費計(B)	千円	240	240	240	240	240	240
		トータルコスト(A)+(B)		千円	40,658	41,727	42,017	42,017	40,607
⑤ 活動指標		ア	11	12	12	12	12	12	
		イ	2	5	5	5	5	5	
		ウ							
⑥ 対象指標		カ	126,920	126,933	126,706	126,443	126,167	125,880	
		キ							
		ク							
⑦ 成果指標		サ	882	730	707	697	789	430	
		シ	287	227	220	198	212	131	
		ス	20	21	-	16	18	16	

事務事業ID	0452	事務事業名	観光振興支援員事業
--------	------	-------	-----------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	大船渡市の観光行政の実践主体となる一般社団法人大船渡市観光物産協会の人的体制の充実を図り、大船渡市の観光振興を推進して行くために平成26年度より事業委託している。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	<ul style="list-style-type: none"> ・当市の震災後における観光客入込状況は、平成26年の約112万人をピークに年々減少傾向であったが、令和元年は、前年比13%増の789千人と増加に転じた。 ・令和2年の観光客入込状況は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、前年比45%増の430千人と大幅に減少した。 ・市では平成26年9月に大船渡市観光ビジョンを策定し、推進体制において、一般社団法人大船渡市観光物産協会が取組の中心を担うこととしている。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	<ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人大船渡市観光物産協会からは、事業期間終了後においても、人的体制等の支援について要望を受けている。 ・市議会からは、当市の観光の中心的な役割を担う一般社団法人大船渡市観光物産協会への支援が必要との意見が寄せられている。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？ 観光事業及び物産事業の振興を担う一般社団法人大船渡市観光物産協会の充実を図り、観光事業実施の支援を行うことは、豊かな地域資源を活用した観光振興を推進している市の政策に結びついている。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？ 大船渡市を訪れる観光客が増え、宿泊客の増加や特産品の消費等の増加による市経済への波及効果が大きく期待できる。また、市の情報を積極的に発信することにより、全国に市内観光地や物産品等を広くPRできる。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ 観光支援員によるHPを活用した情報発信などの取組により、当市の観光スポットやイベントに興味を持った全国の観光客にPRできる。また、市内観光施設と連携した受入体制の充実を図ることは、本事業の目的達成のための有効な手法であり、対象・意図は適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ 観光支援員を委嘱して市内の観光地等に配置しているが、観光事業の企画立案や運営等のノウハウについての習熟が必要であることから、研修会等を通じて職員個々のスキルアップと体制の強化を図る。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ 大船渡市観光ビジョンにおいては、その推進にあたり一般社団法人大船渡市観光物産協会が事業実践の中心となって取り組むこととしていることから、この事業による取組は必要である。
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 観光振興を推進していくための人件費や、活動費となっていることから、削減は困難である。
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど) 重要な観光施設を運営するための必要最低限の人員で事業を実施しており、削減余地はない。
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 当該事業は、一般社団法人大船渡市観光物産協会へ委託し、大船渡市の各種観光事業を推進するものであり、公平・公正なものである。

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性		(2) 改革・改善による期待成果																					
① 現状維持 ② 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止																							
(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 平成26年度より7カ年の事業として、国の復興支援員制度を活用して観光振興支援員10名を委嘱し、当市の観光振興と同協会の事業運営や事業体制の充実を図ってきた。当該制度が令和2年度で終了することから、観光施策の効率的・効果的な推進を図るため、令和3年度より、観光客誘致促進事業、碓石海岸インフォメーションセンター管理運営事業、観光センター管理運営事業を委託して実施する。																							
		左記(1)の改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上		●																				
	維持			×																			
	低下		×	×																			

4 課長等意見

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
① 現状維持 ② 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	・国の復興支援員制度を活用した観光振興支援員事業が令和2年度で終了したことに伴い、観光施策の効率的・効果的な推進を図るため、令和3年度から観光客誘致促進事業、碓石海岸インフォメーションセンター管理運営事業、観光センター管理運営事業を委託して実施する。